

ひまわり

第20号

発行日 平成29年10月10日



ひまわりはリハパーク舞岡のイメージフラワーです。

社会福祉法人親善福祉協会

介護老人保健施設 リハパーク舞岡 広報誌

〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町3048-4

TEL 045-825-3388 FAX 045-825-3133

ホームページ <http://rehapark.org>

発行責任者 施設長 本田 守弘

短時間型通所リハビリテーション（デイケア）始動

平成29年10月2日（月）より短時間型

通所リハビリテーションを開始しました。月曜日～金曜日、午前の部・午後の部（施設内3時間ほどの利用）があり4名定員、要介護1～5、移動能力が見守り～自立の方を対象としております。内容は、送迎・リハビリ・パワーリハビリ・集団体操・昼食（午前の部の方のみ）・おやつ（午後の部の方のみ）となっています。

介護保険制度では、自立支援や重度化予防を推進する観点からリハビリ機能強化が見直されています。当施設もご本人様の自立支援・目標にむけ、強化機能の一つとして短時間のサービスを提供する運びとなりました。様々なご本人様のニーズに沿えるよう



スタッフ一同お待ちしております！

稲川利光氏講演会

9月1日（金）リハパーク舞岡にて、NTT関東病院リハビリ課部長の稲川利光氏を講師にお招きし、「関わりのもたらすもの～リハビリの心と力」をテーマにご講演いただきました。法人・施設の関係者だけでなく、日頃お世話になっている近隣の事業所の方々にもお声掛けをし、107名という多数の参加がありました。

講演会では、稲川氏が語るエピソードの数々が会場の笑いと涙を誘い、リハビリを通じた関わり合いによって、人が元気になっていく姿を目の当たりにし、参加した福祉関係者からは「明日からの仕事の活力になった」との声をいただきました。

多くの皆様のご参加ありがとうございました。そして稲川氏、講演の機会を作っていただいた利用者の小堀様のご家族に、この場を借りて感謝申し上げます。



稲川 利光 氏





皆さんは『福祉用具』をご存じですか？『福祉用具』とは、心身の機能が低下し日常生活を営むのに支障がある要介護者等の日常生活の便宜を図るための用具、機能訓練の為の用具、補装具とされています。中でも使用頻度が高く最もよく知られているものが車いすだと思います。今回からは車いすについてお話させて頂きたいと思います。

車いすは歩行が困難な方が移動するための道具ですが、現在では長時間使用する方も多く身体の状態や体形に合ったものを選ぶことが大切です。例えば、車いすが大きすぎると身体が傾いてしまい自力での移動も難しくなります。座面の幅や奥行き、肘置きの高さ等細かく調節することで快適に過ごすことができるようになり、日常生活動作の向上にも繋がります。次回からは車いすの選択方法についてより詳しくお話しさせていただきます。



作業療法士 原 愛実

箸でつかむ健康 第20回 生き生きはつつつ～毎日食べたい10食品群～



“さあにぎやかにいただく” (魚、油、肉、牛乳、野菜、海藻、芋、卵、大豆、果物) それぞれの食品に多く含まれる栄養素は異なるため、毎日多品種の食品を摂ることで必要な栄養素が偏りなくとれ、低栄養が予防できます。

		魚 (さ)	油脂 (あ)	肉 (に)	牛乳 乳製品 (ぎ)	緑黄色 野菜 (や)	海藻 (か)	芋 (い)	卵 (た)	豆・大豆 製品 (だ)	果物 (く)	合計
月 日	朝											
	昼											
	夕											
	間食											
	合計											

【使い方】朝、昼、夕、間食毎に「献立に入っている場合」は1点、「献立に入っていない場合」は0点で、点数を記入しましょう。朝、昼、夕、間食毎にチェックして頂き、1日で何品目達成できているか、夕食時に合計をチェックしてください。次の日は、前日に0点だった食品を意識して召し上がってください。1日の食事において、表の数値が7点以上になるように目指しましょう！一日に何品目召し上げて頂けたでしょうか。

参考資料:東京都健康長寿医療センター研究所

管理栄養士 荻部 康子

ユニット紹介 1Dユニット編



私達は日々ご利用者様・ご家族様・地域の皆様に支えられております。1Dユニットでは、ご利用者様が笑顔で生活して頂ける様に、季節に応じたレクリエーションなどを企画し提供しています。先日も敬老会を施設で行ない、たくさんの笑顔が見られました。敬老会のおやつを少しでも喜んで頂ける様考え、豪華なケーキを提供させて頂きました。

笑顔があふれるメリハリのある生活を送って頂ける様に、職員一同、今後も工夫し努力していきますので、宜しくお願い致します。

【ユニットでのレクリエーション】



久しぶりに筆を持ったわ。と
話されるも皆様達筆！！

【敬老会での一幕】



ボランティアさんによる演奏♪



祝い年の皆様
集合！！



おやつは豪華な
ケーキ♡

通所リハビリ便り

第20回

当施設通所リハビリの変更点について

短時間型通所リハビリ（10月2日～）開始に伴い、長時間型通所リハビリのスケジュールを変更いたしました。変更点としては、リハビリや入浴等を、各時間帯の目安表を作成し、ご利用者様にも事前の準備を行って頂くスケジュールとなっています。また、ご本人様にできる能力がある行為に対して、職員が手伝い過ぎる傾向があり、自立支援ではないことも見られていました。それではできる日常生活動作が低下する恐れがあるため、ご本人様が出来ることはご自分で行えるよう見守りやサポート強化をさせていただくこととなりました。

現在ご利用されているご利用者様には、スケジュール変更により戸惑い、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

第20回 ノロウイルスにご注意を！



看護師からの
健康マメ知識

食中毒は一年を通して発生しますが10月～11月頃から発生件数が増えてくるのがノロウイルスです。原因になりやすい食べ物で有名なのは二枚貝です。カキの生食が原因になる場合が多いようですが中までしっかり火を通すことで感染力が失われます。ノロウイルスの予防で大切なのは『手洗い』で、すべての感染症の予防の基本となります。ノロウイルスはとても小さなウイルスで手のシワなどに深く入り込み体内に侵入するチャンスを狙っています。特に外から帰宅した時やトイレの後は念入りに手洗いをする必要があります。手洗いも方法次第で効果が大きく違います。手に残っているウイルスすべてが口に入り必ず感染するわけではありませんが、不十分な手洗いをしていると感染のリスクを高めてしまう事になります。石鹸にはノロウイルスを殺す作用はありませんが泡立たせる事で手に付いたウイルスをよく落とし、洗う時間が自然と長くなるので結果的にウイルスを洗い流す効果が高くなります。指先や指と指の間や手首など、洗い方が不十分になりやすいので重点的に丹念に洗いましょう。十分に洗い流したら乾いた清潔なタオルで完全に拭き取りましょう。

現在、ノロウイルスのワクチンは開発中で製造されれば予防接種できるようになりますが、まだまだ先の事になりそうです。手洗いや食事に注意して予防する事を意識しましょう。



看護師 田河 幸子

介護でお困りのことありませんか？

リハパーク舞岡では医師をはじめ看護師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、介護福祉士等の様々な専門職が相互に連携し、通所リハビリテーション・ショートステイ・入所サービスの3つのサービスを提供することで地域の高齢者の皆様の在宅生活をサポートしています。

介護でお困りのことがあればお気軽に当施設へご連絡ください。専門の相談員が明るく・親身に・丁寧にご相談を受けさせていただきます。

また施設内の見学や通所リハビリの体験利用も随時受け付けております。こちらもお気軽にご連絡ください。またショートステイの空き情報は当施設のホームページからもご確認いただけます。

※連絡先 介護老人保健施設 リハパーク舞岡
TEL 045-825-3388
FAX 045-825-3133

◎通所リハビリテーション担当 牧島(まきしま)
◎ショートステイ・入所担当 小山(こやま)
宗形(むなかた)



ボランティア募集中！

リハパーク舞岡ではボランティアをして下さる方を大募集しています！！

お時間のある時だけ、気の向いた時だけでも結構です。ご興味、ご関心のある方はお気軽にボランティア担当の吉岡(よしおか)までご連絡ください！

編集後記

今号で記念すべき第20号となりました。これまで、ご家族様や地域の皆様にも少しでも当施設の事を知って頂ければ、という思いで編集してまいりました。

現在、施設では秋祭りに向けて、準備の真っ最中です。この機会にぜひ、地域の皆様のご来場を心よりお待ちしております。今後とも地域の皆様も参加できる行事を企画し、地域に根付いた施設を目指して行きたいと思っております。

引き続き【ひまわり】は施設や地域の情報を提供してまいりますので、よろしくお願い致します(^o^)/

支援相談員 宗形 高明

次号 ひまわり第21号は1月上旬発行予定です。